

目標達成計画

事業所：グループホーム朝里

作成日：平成25年4月1日

市町村受理日：平成25年4月2日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	言葉使いや対応に問題がある	人格の尊重と プライバシーの確保	接遇を研修会に取り入れ、勉強会を通じて自己を振り返り日々の介護に生かしながら質の向上を図ります。又、利用者様のプライバシーに配慮し 人格を尊重した対応を心掛けていきます。	3～6
2	4	運営推進会議へのご家族の参加が少ない	積極的に参加出来、意見交換が出来る	会議の呼びかけを行い、参加が難しい場合は、事前に意見や要望を確認し議題に反映していきます。又 議事録をご家族様へ送付します。	3～6
3	6	玄関には センサーがあり利用者様の外出を察知できる為 自由に出入り出来るよう支援	自由に外に出入り出来る環境作り	事故が起きないことを前提に その日の体調や行動を観察し 状況に合わせて自由に出入り出来る様支援します。又、外出する機会を多く持ち、楽しみに繋がるよう 行事や レク活動に取り組んでいきます。	3～6
4	11	職員が役割を分担し、個別の意見が反映されるような 仕組みの構築	職員が役割を持ち、運営に参加出来る	一人一人が 役割を持ち、運営に関わる取り組みをします。 委員会の発足 研修委員（感染委員・リスクマネジメント）物品・環境 排泄 非常時対策 レクなど担当を決め実施します。	3～6
5	23	基本情報シートが 見直しされていない	基本情報シートの見直しと活用	新たに得られた情報を追記し、定期的に見直しをしながら、一人一人の思いや 意向を確認し 支援していきます。	3～6
6	40	職員も同じ食事を摂り メニューについての会話が出来る工夫	楽しく食事が出来る。	食事介助が必要な方が多いため、一緒に食事をするのは難しいので、味の確認は今まで通り継続し、献立は 利用者様と考え作成していきます。会話が弾み、食事の時間を楽しんで頂けるよう支援していきます。	3～6